

BOSE[®]



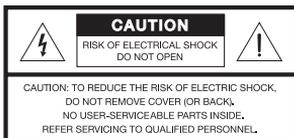
 Lifestyle[®] 235 series III
home entertainment system

①設置ガイド

安全上の留意項目

このガイドは必ずお読みください。

オーナーズガイドの指示に注意して、慎重に従ってください。ご購入いただいたシステムを正しくセットアップして操作し、機能を十分に活用いただくために役立ちます。また、必要な時にすぐにご覧になれるように、大切に保管しておくことをおすすめいたします。



正三角形に矢印付き稲妻マークが入った表示は、製品内部に電圧の高い危険な部分があり、感電の原因となる可能性があることをお客様に注意喚起するものです。



正三角形に感嘆符が入った表示は、製品本体にも表示されている通り、このオーナーズガイドの中に製品の取り扱いとメンテナンスに関する重要な項目が記載されていることをお客様に注意喚起するものです。



警告: のどに詰まりやすい小さな部品が含まれています。3歳未満のお子様には適していません。



警告:

- ・火災や感電を避けるため、雨の当たる場所や湿度の高い場所で製品を使用しないでください。
- ・水漏れやしぶきがかかるような場所でこの製品を使用しないでください。また、花瓶などの液体が入った物品を製品の上や近くに置かないでください。他の電気製品と同様、システム内に液体が侵入しないように注意してください。液体が侵入すると、故障や火災の原因となることがあります。
- ・極性プラグを使用する場合、感電を避けるため、電源コードをコンセントにつなぐ際には、プラグの幅が広い方の刃をコンセントの幅が広い方のスロットに差し込んでください。プラグは根元まで完全に差し込んでください。
- ・火の付いたろうそくなどの火気を、製品の上や近くに置かないでください。



注意:

- ・システムやアクセサリを改造しないでください。許可なく製品を改造すると、安全性、法令の遵守、およびシステムパフォーマンスを損なう原因となる場合があります。
- ・大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。特に長時間にわたるヘッドホンのご使用の際は、大きな音量はお避けください。



この製品は Dolby Laboratories のライセンスに基づいて製造されています。Dolby およびダブルDマークは Dolby Laboratories の商標です。



DTS の特許については、<http://patents.dts.com> をご覧ください。この製品は DTS Licensing Limited のライセンスに基づいて製造されています。DTS、DTS の記号、および DTS と記号を組み合わせたロゴは DTS, Inc. の登録商標です。また、DTS Digital Surround は DTS, Inc. の商標です。© DTS, Inc. All Rights Reserved.

HDMI および HDMI のロゴは HDMI Licensing, LLC の米国および他の国々における商標または登録商標です。

この製品は Microsoft の特定の知的財産権によって保護されています。Microsoft から使用許諾を受けずに、保護対象の技術をご製品以外で使用または配布することは禁じられています。

Wi-Fi は Wi-Fi Alliance の登録商標です。

©2014 Bose Corporation. 本書のいかなる部分も、書面による事前の許可のない複写、変更、配布、その他の使用は許可されません。

注記:

- 製品ラベルは本体の底または裏面にあります。
- 万一の事故や故障に備えるために、電源プラグはよく見えて容易に手が届く位置にあるコンセントに接続してください。
- この製品は、屋内専用機器です。屋外、RV車内、船上などで使用するようには設計されていません。また、そのような使用環境におけるテストも行われていません。
- 電源アダプターは、必ず製品に付属しているものをご使用ください。
- 付属のケーブル類は、壁内や天井裏、床下等の隠ぺい配線用ではありません。隠ぺい配線を行う際は、お住まいの地域の法令等に準拠したケーブルや施工法をご確認ください。詳しくは専門の施工業者にご相談ください。
- Bose Corporationによって明示的に許可されていない変更や改造を行うと、この装置を操作する権利が無効になることがあります。
- この製品は0°C ~ 40°C (32°F ~ 104°F)の温度範囲で使用してください。

安全上重要な指示

1. このガイドをよくお読みください。
2. 必要な時にご覧になれるよう、本書を保管してください。
3. すべての注意と警告に留意してください。
4. すべての指示に従ってください。
5. この製品を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れは乾いた布を使用し、ボーズ社の指示に従って行ってください。
7. 通気孔は塞がないでください。ボーズ社の指示に従って設置してください。
8. ラジエータ、暖房送風口、ストーブ、その他の熱を発生する装置(アンプを含む)の近くには設置しないでください。
9. 極性プラグを使用する場合、極性プラグや接地極付きプラグの安全機能を損なうような使い方はしないでください。極性プラグには2つの端子があり、片方の端子がもう一方の端子よりも幅が広がっています。また、接地極付きプラグには2つの端子に加え、接地用のアース棒が付いています。極性プラグの広い方の刃および接地極付きプラグのアース棒は、お客様の安全を守る機能を果たします。製品に付属のプラグがお使いのコンセントに合わない場合は、電気工事業者などにご相談ください。
10. 電源コードが踏まれたり挟まれたりしないように保護してください。特に電源プラグやテーブルタップ、機器と電源コードの接続部などにはご注意ください。
11. 必ずメーカーにより指定された付属品、あるいはアクセサリのみをご使用ください。
12.  メーカーが指定する、または製品と一緒に購入されたカート、スタンド、三脚、ブラケット、または台のみをご使用ください。カートを使用する場合、製品の載ったカートを移動する際には転倒による負傷が起きないように十分注意してください。
13. 雷雨時や長期間使用しない場合は、電源プラグを抜いてください。
14. 修理が必要な際には、サービスセンターにお問い合わせください。製品に何らかの損傷が生じた場合、たとえば電源コードやプラグの損傷、液体や物の内部への落下、雨や湿気などによる水濡れ、動作の異常、製品本体の落下などの際には、直ちに電源プラグを抜き、修理をご依頼ください。



This symbol means the product must not be discarded as household waste, and should be delivered to an appropriate collection facility for recycling. Proper disposal and recycling helps protect natural resources, human health and the environment. For more information on disposal and recycling of this product, contact your local municipality, disposal service, or the shop where you bought this product.



Bose Corporation hereby declares that this product is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of Directive 1999/5/EC and all other applicable EU directive requirements. The complete declaration of conformity can be found at: www.Bose.com/compliance.

安全上の留意項目

Names and Contents of Toxic or Hazardous Substances or Elements						
Part Name	Toxic or Hazardous Substances and Elements					
	Lead (Pb)	Mercury (Hg)	Cadmium (Cd)	Hexavalent (CR(VI))	Polybrominated Biphenyl (PBB)	Polybrominated diphenylether (PBDE)
PCBs	X	0	0	0	0	0
Metal parts	X	0	0	0	0	0
Plastic parts	0	0	0	0	0	0
Speakers	X	0	0	0	0	0
Cables	X	0	0	0	0	0

0: Indicates that this toxic or hazardous substance contained in all of the homogeneous materials for this part is below the limit requirement in SJ/T 11363-2006.

X: Indicates that this toxic or hazardous substance contained in at least one of the homogeneous materials used for this part is above the limit requirement in SJ/T 11363-2006.

控えとして、製品のシリアル番号を下の欄にご記入ください。

シリアル番号とモデル番号は、製品の底面に記載されています。

Lifestyle®のモデル: _____

コンソールのシリアル番号: _____

Acoustimass®のシリアル番号: _____

スピーカーアレイのシリアル番号: _____

購入日: _____

この①設置ガイドおよび②操作ガイドと共に、ご購入時の領収書と保証書を保管することをおすすめします。

はじめに

Lifestyle® systemについて.....	6
Bose® SoundTouch™について.....	6
主な特長.....	6
SoundTouch™について.....	6
システムの特長.....	6
内容物の確認.....	7

システム設定

コンソールの箱.....	8
Acoustimass®モジュールの箱.....	11
スピーカーの箱.....	13
インタラクティブキットの箱.....	16
SoundTouch™ appのインストール.....	18
既存のSoundTouch™アカウントへのシステムの追加.....	18
箱4に含まれているその他の付属品.....	19
ゴム足の取り付け方法.....	20
セットアップ時のトラブル.....	21
お問い合わせ先.....	21

はじめに

Lifestyle® systemについて

Bose® Lifestyle® systemをご購入いただき、ありがとうございます。この製品は、映像や音楽を最高のパフォーマンスで簡単にお楽しみいただけるシステムです。このガイドでは、ご購入いただいたシステムをセットアップする方法について、順を追ってご説明いたします。システムのご購入時は、まずこちらの「①設置ガイド」を先にお読みください。システムの機能については、操作ガイドをご参照ください。

ご購入いただいたホームエンターテインメントシステムには、Gemstone® ESスピーカー2台、コンソール、Acoustimass®モジュール、SoundTouch™ワイヤレスアダプター、およびユニバーサルリモコンが付属しています。

Bose® SoundTouch™について

SoundTouch™を使用すると、インターネットラジオ、音楽サービス(一部の地域のみ)、コンピューターの音楽ライブラリなどをストリーミング配信できます。Wi-Fi®を使用している場合は、お気に入りの音楽を家の中のどの場所でもすぐに再生できます。

主な特長

- インターネットラジオ、音楽サービス、コンピューターの音楽ライブラリなどをワイヤレスで利用できます。
- お気に入りの音楽を自由にプリセットして、簡単にストリーミング再生できます。
- 自宅のWi-Fiネットワークにすぐに接続できます。
- 無料のSoundTouch™ appをコンピューターやスマートフォン、タブレットなどにインストールすれば、操作がさらに便利になります。
- 外部機器をいつでも簡単に追加して、自宅のどの部屋でも再生できます。
- さまざまな種類のBose®オーディオシステムに対応しているので、再生環境に合わせた機器を選択できます。

SoundTouch™について

箱 **4** に収納されているSoundTouch™ワイヤレスアダプターを使用すると、Lifestyle® systemでSoundTouch™を利用できます。ワイヤレスアダプターの設定は、ナビゲーションシステムUNIFY®の操作中に行います。UNIFYに表示されるまでは、ワイヤレスアダプターを接続しないでください。

16ページをご覧ください。

システムの特長

- SoundTouch™を使用すると、Boseホームエンターテインメントシステムからの音楽をワイヤレスで再生できます。
- プリセット、最近再生したソース、再生中のソースなどのSoundTouch™ソースの情報をテレビ画面に表示できます。

- SoundTouch™ appを使用して、インターネットラジオ、音楽サービス(一部の地域のみ)、コンピューターやスマートフォン、タブレットなどに保存されている音楽ライブラリなどを検索できます。
- 6つのプリセットに音楽を自由に保存し、リモコンを使用してワンタッチで再生できます。

SoundTouch™の使用方法を確認するには、Bose Webサイトからお使いのLifestyle® system用のSoundTouch™ユーザーズガイドをダウンロードしてください。

内容物の確認

システムの付属品は4つの箱に分かれており、それぞれ番号が付いています。その他に、電源コードが入っている小さな箱があります。

- **1** コンソールの箱
- **2** Acoustimass®モジュールの箱
- **3** スピーカーの箱
- **4** インタラクティブキットの箱
-  電源コードの箱(箱1と2と共に使用)

次ページ以降の説明に従い、まず箱1から順に箱を開けて、セットアップを行います。セットアップを終えるまで次の箱は開けないでください。

箱や梱包材は、後日修理やメンテナンス等が必要になった場合のために 保管しておくことをおすすめします。

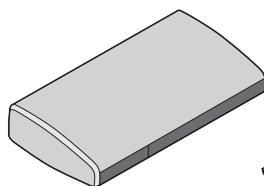
注記: 万一、開梱時に付属品の損傷や欠品などが発見された場合は、そのままの状態を保ち、ただちにお買い上げになった販売店までご連絡ください。そのままでの使用はお止めください。

システム設定

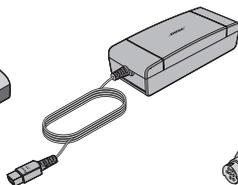
1 コンソールの箱

箱1の中にある付属品を使用します。

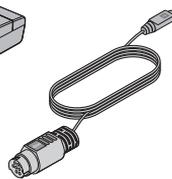
箱1から取り出すもの:



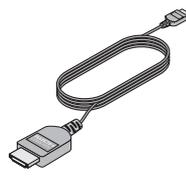
コンソール



電源アダプター



音声入力ケーブル



ハイスピードHDMI™
ケーブル

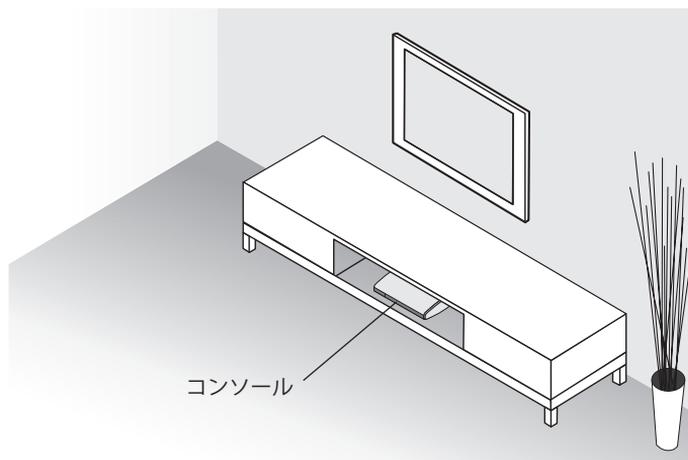
電源コードの箱の中にある次の付属品を使用します。

電源コードの箱の内容物:



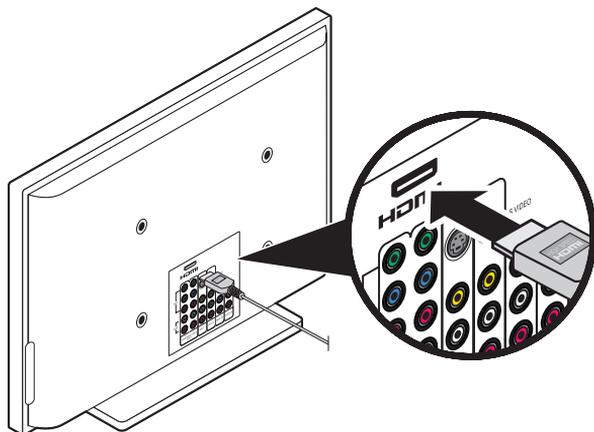
電源コード

A. コンソールは、テレビに近い安定した場所に水平に設置します。

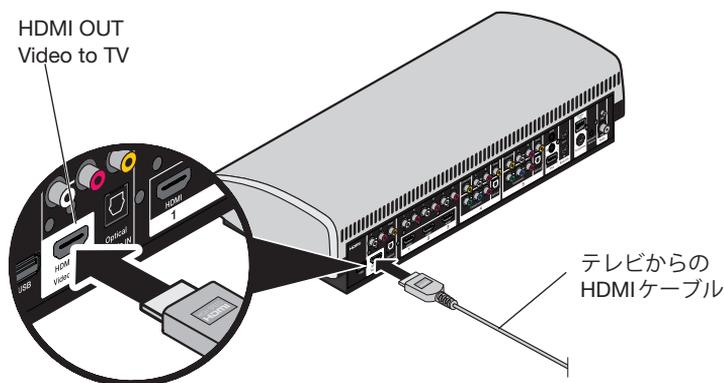


注記: システムの設置が完了するまで、コンソールはひとまず背面パネルにある接続部に手が届きやすい場所に仮置きすることをおすすめします。

- B.** ハイスピードHDMI™ケーブルの片側をテレビのHDMI入力端子に差し込みます。テレビのHDMI入力にHDMIケーブルを接続済みの場合は、接続されているケーブルをそのまま使用するため、反対側を抜いてください。
- 注記:** 3Dコンテンツをお楽しみになる場合は、必ず付属のハイスピードHDMIケーブルをお使いください。

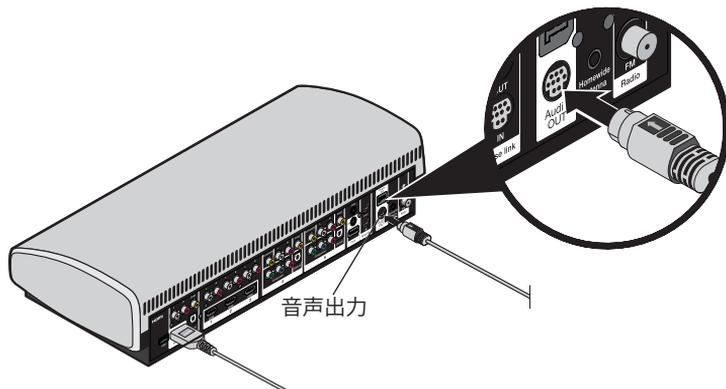


- C.** HDMIケーブルの反対側を、コンソールの**HDMI OUT Video to TV**端子に差し込みます。

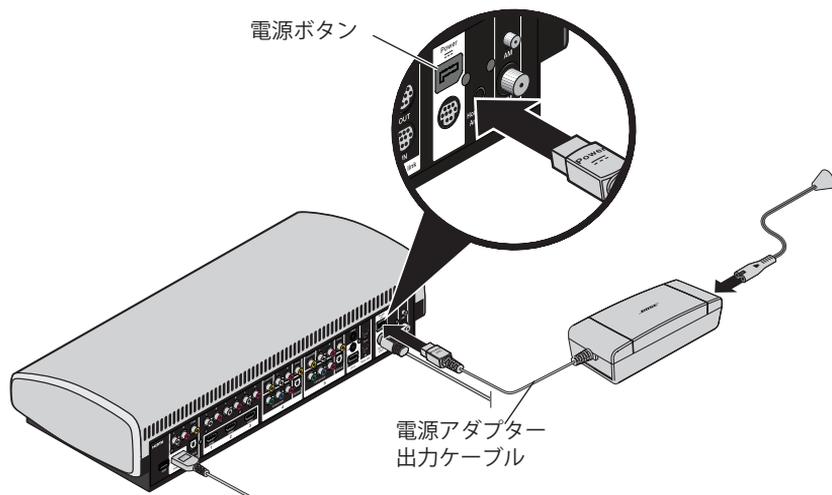


システム設定

- D. 音声入力ケーブルの片側をコンソールの**Audio OUT**端子に差し込みます。矢印が表示された平らな面を上に向けてプラグを差し込んでください。次の箱の付属品をセットアップする際に、このケーブルの接続が必要となります。



- E. 電源アダプター出力ケーブルをコンソールの**Power**端子に接続します。



- F. 電源コードの箱から電源コードを取り出します。

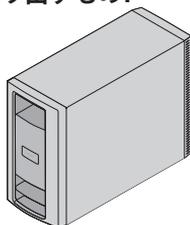


- G. 電源コードの一端を電源アダプターに接続します。奥までしっかり差し込みます。
- H. 電源コードの反対側を、壁のコンセントに差し込みます。
- I. 次のページの箱 **2** の手順に進みます。

2 Acoustimass®モジュールの箱

この手順で必要となるもの

箱2から取り出すもの:



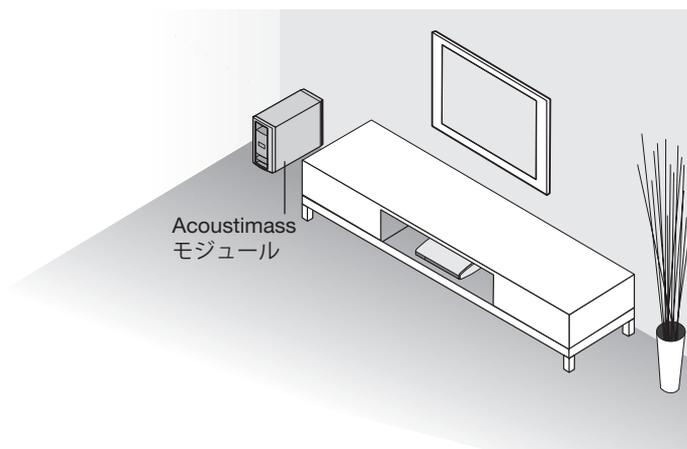
Acoustimassモジュール

電源コードの箱の内容物:

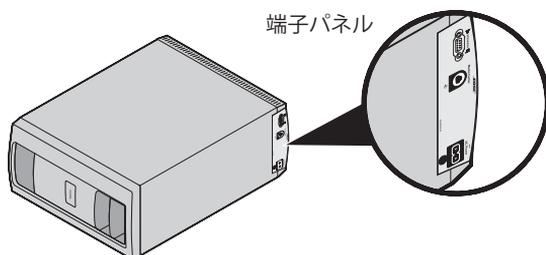


電源コード

- A. Acoustimassモジュールは、室内にテレビが置かれている側の床面に設置します。電源コンセントが近くにある場所に設置してください。

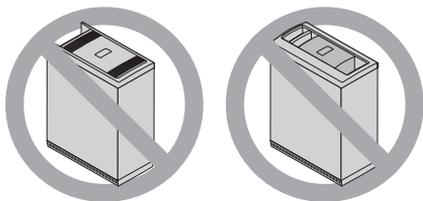


- B. Acoustimassモジュールを横に倒して、端子パネルの位置を確認します。



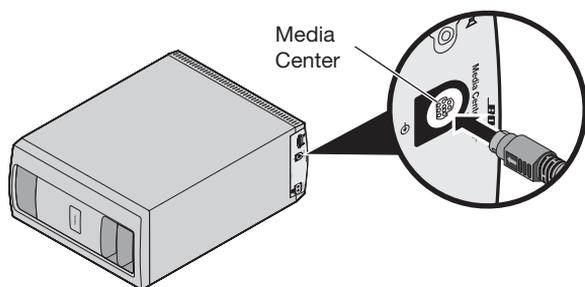
システム設定

注意: Acoustimass®モジュールは、前面または背面を下にして置かないでください。



- C.** 音声入力ケーブルの接続されていない側を、Acoustimassモジュールの**Media Center**端子に差し込みます。

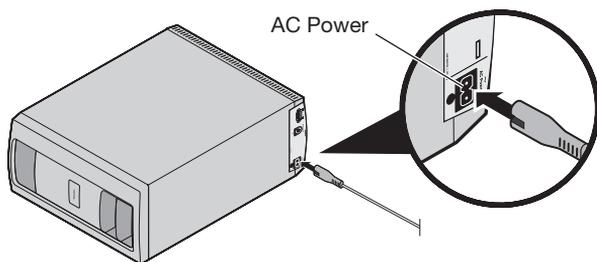
矢印が表示された平らな面をAcoustimassモジュールの前面方向に向け、プラグを差し込んでください。



- D.** 電源コードの箱から電源コードを取り出します。



- E.** 電源コードの片側を、Acoustimassモジュールの**AC Power**端子に接続します。奥までしっかり差し込みます。



- F.** 電源コードの反対側を、壁のコンセントに差し込みます。

- G.** 次のページの箱 **3** の手順に進みます。

3 スピーカーの箱

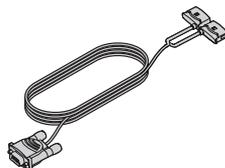
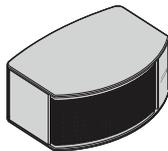
この手順で必要となるもの

Left (左)側スピーカー



Gemstone® ESスピーカー

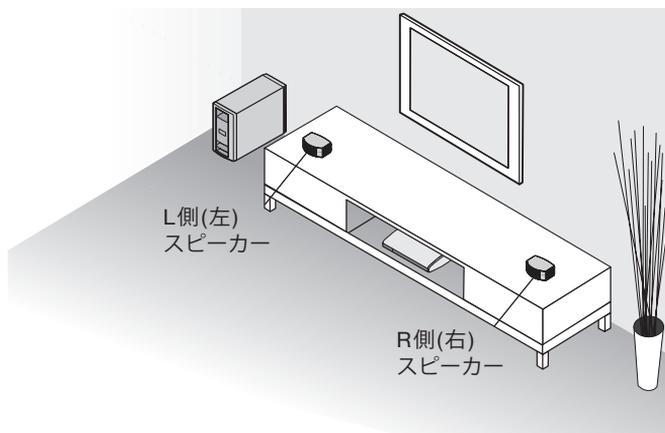
Right (右)側スピーカー



スピーカーケーブル

注記: システムスピーカーは天井吊り・壁掛けブラケットまたはフロアスタンドにも設置できます。これらのアクセサリにつきましては、お近くのボーズ製品販売店、または弊社カスタマーサービスまでお問い合わせください。なお弊社Webサイトにおきましても、各種アクセサリをご紹介します。

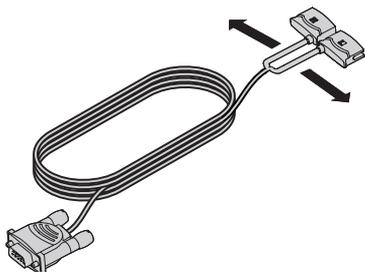
- A.** 背面に**L**側のマークのあるスピーカーをテレビの左側に、**R**側のマークのあるスピーカーをテレビの右側に置きます。



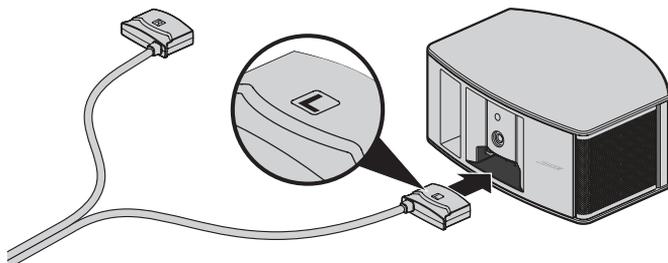
- スピーカーは、音声が映像から離れすぎないように、テレビ画面の端から1 m以内のところに設置することをおすすめします。部屋の状況やお好みに応じて、スピーカーの距離を決めてください。
- 左右のスピーカーの高さは、テレビ画面の中央になるように設置することをおすすめします。
- 本棚のような囲まれた場所にスピーカーを置く場合は、両側の壁の中央に置き、棚の前面端に合わせて設置してください。
- スピーカーは、お部屋に向かって正面になるように設置してください。内側や外側には向けないでください。

システム設定

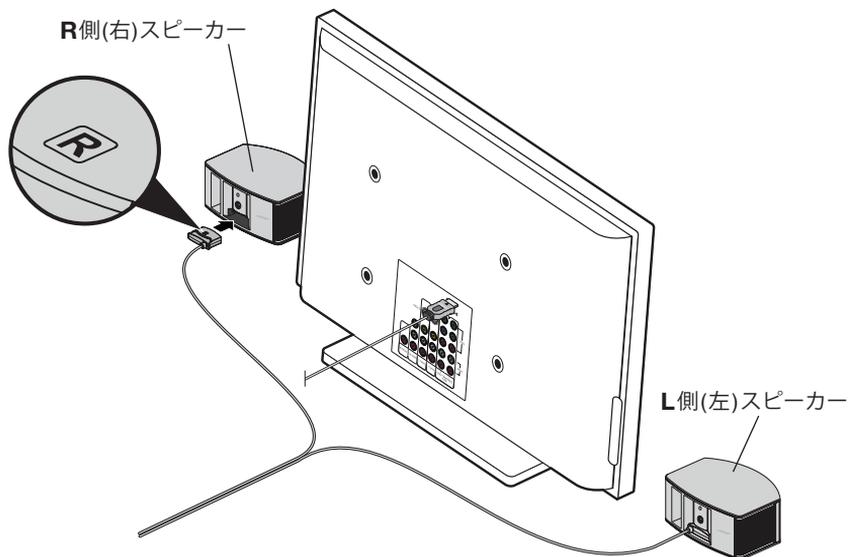
- B. スピーカーケーブルの2つのプラグがそれぞれのスピーカーに届くように、プラグが付いている側を2本に分けます。



- C. LプラグをL(左)側スピーカーに接続します。

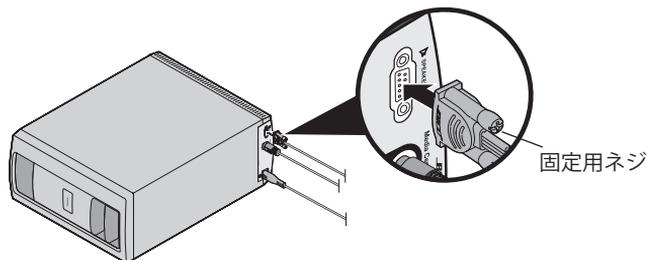


- D. RプラグをR(右)側スピーカーに接続します。



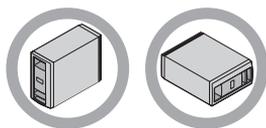
- E. スピーカーケーブルの接続されていない側を、Acoustimass®モジュールの **SPEAKERS** 端子に差し込みます。

両側のネジを指でしっかり締めます。



- F. Acoustimass®モジュールを使用する場所に置きます。

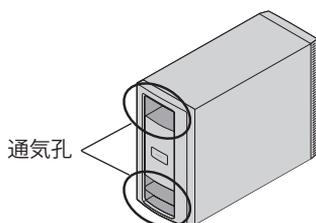
- 縦に置く方法が最適ですが、横に倒して置いても構いません。



- 前面の開口部を室内に向けます。
- ブラウン管式テレビをお使いの場合は、磁力によってテレビ画面が乱れないように、Acoustimassモジュールをテレビから45 cm以上離して設置してください。画面が乱れる場合は、さらに離してみてください。

注意:

- Acoustimass®モジュールは非防磁スピーカーです。ビデオテープやカセットテープなど、磁気メディアをAcoustimassモジュールの上や横などに長時間放置しないでください。Acoustimassモジュールの磁気が影響して、記録の一部または全部が消去される場合があります。
- Acoustimassモジュールの開口部をふさがないでください。過熱して火災の原因になる場合があります。



次のページの箱 **4** の手順に進みます。

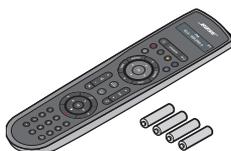
システム設定

4 インタラクティブキットの箱

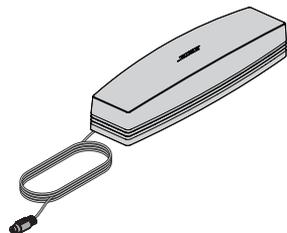
この手順で必要となるもの



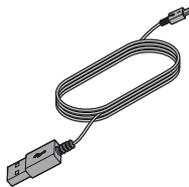
ADAPTIQ自動音場補正システム用
ヘッドセット



リモコンおよび電池



SoundTouch™ワイヤレスアダプター



USBケーブル

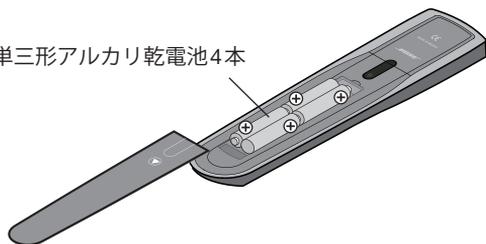
重要:

セットアップを始める前に、スピーカーとAcoustimass®モジュールを必ず使用する場所に設置してください。

コンソールには、まだ他の機器を接続しないでください。テレビ画面に表示される手順に従って、機器を接続してください。

A. リモコンの裏側にある電池カバーをスライドして外します。

単三形アルカリ乾電池4本

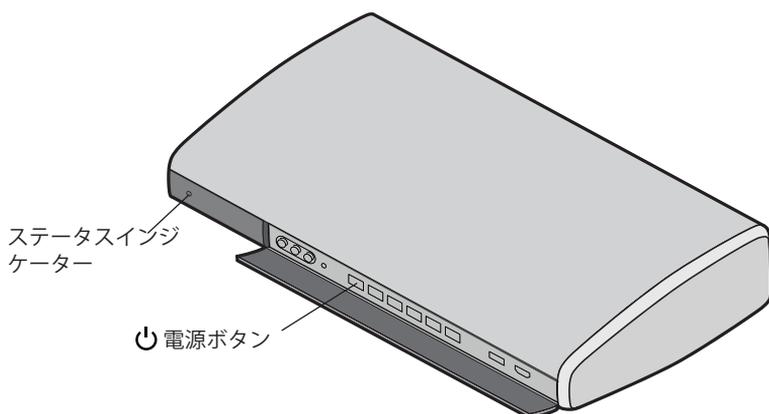


B. 電池ケースに表示されている+と-の向きと乾電池の+と-の向きを正しく合わせ、単三形アルカリ乾電池4本を入れます。

C. 電池カバーを元通りにスライドして閉じます。

D. コンソールの電源ボタンを押します。

電源投入時は省電力状態から復帰するため、起動までに数秒～十数秒間を要します。ステータスインジケータの点滅が緑の点灯になると、システムが使用可能な状態になります。



E. テレビの電源をオンにします。

F. テレビのリモコンまたはテレビ本体のボタンを使用して、テレビ入力を Lifestyle® system を接続した HDMI 入力に切り替えます。

G. テレビ画面に表示される手順に従い、UNIFY®テクノロジーによるセットアップを完了します。指示に従って次の操作を行ってください。

- 言語を選択します。
- ADAPTiQ®システムによる、室内音場の補正を行います。
- コンソールにAV機器を接続します。
- LIFESTYLE®リモコンで接続機器を操作できるように設定します。
- SoundTouch™ワイヤレスアダプターのネットワーク設定を完了します。

システム設定

SoundTouch™ appのインストール

SoundTouch™ワイヤレスアダプターのネットワーク設定を完了したら、SoundTouch™アカウントを作成します。

重要: 別のシステム用にSoundTouch™をセットアップしてある場合は、アプリを再インストールする必要はありません。「既存のSoundTouch™アカウントへのシステムの追加」をご覧ください。

1. コンピューターでWeb ブラウザーを開いて、次のURLを開きます。

http://www.Bose.com/soundtouch_app

ヒント: 音楽ライブラリが保存されているコンピューターを使用してください。

http://www.Bose.com/soundtouch_app



2. SoundTouch™ app をダウンロードしてインストールします。
3. SoundTouch™のアイコンをダブルクリックして、アプリを起動します。
4. **[CONTINUE (続行)]** をクリックします。
SoundTouch™システムのセットアップ画面が表示されます。
5. **[IT IS ALREADY CONNECTED (すでに接続されています)]** を選択します。
6. コンピューターの画面に表示される手順に従い、SoundTouch™アカウントの作成、音楽ライブラリの指定、音楽サービスへのログイン、音楽の検索、プリセットの設定などのセットアップを完了します。

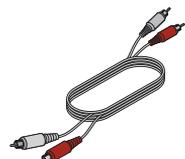
既存のSoundTouch™アカウントへのシステムの追加

この手順は、別のSoundTouch™システムをすでに使用している場合にのみ実行します。

1. アプリを起動します。
2. **[EXPLORE (参照)] > [SETTINGS (設定)] > [Systems (システム)] > [ADD SYSTEM (システムの追加)]**の順にクリックします。
SoundTouch™システムのセットアップ画面が表示されます。
3. **[IT IS ALREADY CONNECTED (すでに接続されています)]** を選択します。

箱4に含まれているその他の付属品

箱4に含まれている残りの付属品は、Lifestyle® systemの初期セットアップでは使用しません。これらの付属品の使用方法、あるいは他の機器を後ほど追加する方法については、操作ガイドの「セットアップモードの使用」をご参照ください。



ステレオ音声ケーブル

または



光ケーブル



IRエミッター
(リモコン発光部)



FMアンテナ*



Acoustimassモジュール
およびスピーカー用ゴム足



AMアンテナ*



USBドライブ
(システムソフトウェアア
プデート専用)



Lifestyle® 535/525 series III
home entertainment systems
Lifestyle® 235/135 series III
home entertainment systems

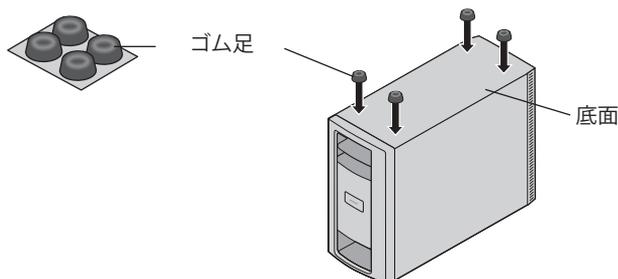
②操作ガイド

- ① 光ケーブルを使用する場合は、ケーブル両端のプラグから保護キャップを取り外して、Boseロゴのある側を下にしてプラグを差し込んでください。プラグの向きを間違えて差し込むと、プラグや端子が破損するおそれがあります。

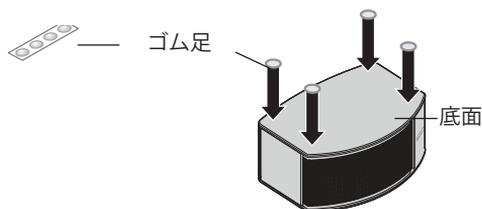
システム設定

ゴム足の取り付け方法

Acoustimass®モジュールを床に直接置く場合は、安定性の向上と床の保護のため、Acoustimassモジュールの下に付属のゴム足を取り付けることをおすすめします。



ガラス面やワックスのかかった木材の床に設置している場合、振動によってスピーカーの位置がずれることがあります。センタースピーカーをそのような面に設置する場合は、付属のゴム足を取り付けることをおすすめします。



セットアップ時のトラブル

機器がリモコンに反応しない場合や接続に障害がある場合など、セットアップ中にトラブルが発生したときは、いつでもセットアップモードに戻って、システム設定を修正または一部変更することができます。詳しくは②操作ガイドの「システム設定の変更」を参照してください。

トラブルが発生した場合の解決方法については、②操作ガイドの「故障かな？と思ったら」を参照してください。

お問い合わせ先

トラブル解決のための詳細情報については、ボーズ株式会社カスタマサービスにお問い合わせください。



721002-0010

BOSE[®]
Better sound through research[®]

©2014 Bose Corporation, The Mountain,
Framingham, MA 01701-9168 USA
AM721002 Rev. 00